

## TOEFL-ITP Level 1 受験の手引き（受験者用）

**※この手引きは当日も必ず持参してください。**

◎試験日 平成29年2月6日（月）

◎対象者 下記のいずれかに該当して、各学部の掲示「平成28年度 TOEFL-ITP Level 1 受験資格者」に記載のある者。  
 ・英語実習 1LR 秋学期の履修者（※ただし受験資格認定を受けた者であっても、認定後から統一試験までの期間に行われる授業を欠席して、合計の欠席数が5回を超えて6回以上となった場合には、受験資格を失います。）  
 ・英語実習 Advanced の履修者のうち、受験を希望し、事前にその申請をした者

◎試験室

試験室	学籍番号	所属学部	試験室	学籍番号	所属学部
経済 111	1651001 ~ 1655022	教育	理工 A108	1662091 ~ 1662168	理工
経済 211	1655023 ~ 1655902	教育	理工 A109	1662169 ~ 1663070	理工
経済 212	1621001 ~ 1622021	経済	理工 A110	1663071 ~ 1663145	理工
経営 109	1622022 ~ 1622119 1631001 ~ 1633070	経済 経営	理工 A201	1663146 ~ 1664119	理工
経営 208	1635001 ~ 1637050	経営	理工 A202	1664120 ~ 1664903	理工
理工 A102	1637051 ~ 1637905 1661001 ~ 1661070	経営 理工		15年以前の入学者	全学
理工 A105	1661071 ~ 1662008	理工		※英語実習1LR 秋学期 以外の受講者	全学
理工 A106	1662009 ~ 1662090	理工			

◎スケジュール

時間	項目	備考
9:45	受験者入館開始	※1
10:10	受験者入館限度及び入室終了	※2 ※3
10:10	試験開始（イントロダクション）	※4
10:40	TOEFL Section 1（約35分）	*
11:16	Section 2（25分）	
11:42	Section 3（55分）	
12:37	試験終了・解答回収	
12:45	アンケート配布・回答・回収	13:00終了予定

\*Section 1 はリスニングの内容により約 35～38 分となっています。上記の時刻は仮に 35 分だった場合の時刻です。試験時間については、試験監督者よりアナウンスがありますので、その指示に従ってください。

**重要な連絡**

問題冊子裏面の注意文や試験開始後の音声による説明の中で「書き込みはできない」という指示がされていますが、TOEFL の実施方法が変更され、問題冊子への書込は可となりました。

※1 入館開始時間：

各試験棟の入口係に学生証を提示してから入館してください。当日学生証を不携帯の場合には、入口係に申し出てください。いずれの試験棟も、入館は試験棟の正面入口からのみとなります。入館限度時間ぎりぎりに到着した場合、試験室間違え等で遅刻になる場合もあるので、時間に余裕をもって行動してください。

※2 入館限度時間：

各試験棟の入口は10:10に施錠され、これ以降は一切入館できないので、遅刻しないように注意してください。いかなる理由であっても遅刻者は受験できません。\*3ページ【受験全般に関する諸注意】を合わせて参照してください。

※3 試験室入室終了時間：

試験室入室終了時間までに、各試験室の指定された入口で、試験監督者に学生証を提示してから入室し、各自の学籍番号札（受験番号札）の座席に着席してください。学籍番号札の横に学生証を写真が見えるように置いてください。なお、トイレは試験室に入る前に済ませておいてください。原則として試験開始から試験終了・解答用紙回収まで一時退室できません。

※4 試験開始（イントロダクション）時間：

試験開始後、イントロダクションとして解答用紙（アンサーシート）の記入方法に関する簡単な説明を受けながら、解答用紙の記入を行います（所要時間 約30分）。このイントロダクション終了に引き続き TOEFL ITP Level 1を受験します（所要時間 約115～118分）。

【セクション1（CDによるリスニング）】（所要時間 約35～38分、問題数 50問）

北米で話されている標準的な英語を理解する力を測定します。出題は3つのパートに分かれており、全てCDから問題が流れます。問題は一度しか聞くことができませんので、注意深く聞いてください。質問を聞き、テストブックの選択肢から解答を1つ選びます。

Part A：2人のスピーカーの対話を聞き、質問に答える。

Part BおよびPart C：Part Aより長めの会話またはショートトークを聞き、それぞれ数問の出題に答える。

【セクション2（文の構造と表現）】（所要時間 約25分、問題数 40問）

標準的な書き言葉の表現や文法の知識を測定します。質問は2つの形式があります。

前半： 下線部分に正しい語句を補い、文章を完成させる。

後半： 与えられた文章の中で、文法の誤りを指摘する。

【セクション3（語彙と読解）】（所要時間 約55分、問題数 50問）

北米の大学で授業に使用されるような文章を用い、読解力を測定します。問題内容は特に専門知識を必要とするようなものではなく、さまざまな学術分野から出題されます。また、1つの文章につき設問が数題あります。

◎TOEFL-ITP Level 1 受験の注意事項

【当日持参するもの】

1. シャープペンシルかHBの鉛筆  
(黒のみ、カラー芯の鉛筆およびペン・ボールペン（油性/水性）等の使用は不可)
2. 消しゴム（消した跡が残らない、よく消える消しゴムが望ましい）
3. 時計 \*3ページ【受験全般に関する諸注意】を合わせて参照してください。
4. 学生証

## 【受験全般に関する諸注意】

1. 試験棟の入り口の地図を下記に記載します。必ず下見に行って試験棟の入り口及び試験室を確認してください。試験室を間違えて遅刻した場合も受験は認められません。
2. インTRODクシヨン以後は、机の上には学生証、筆記用具以外のものを置いてはいけません。
3. 時計の使用は可能です。ただし、アラームやライトがついている場合は、必ずスイッチを切っておいてください。携帯電話を時計代わりに使用することはできません。電源を切り、鞆の中等にしまってください。
4. INTRODUCTION開始から試験終了まで、退席することはできません。なお、途中で気分が悪くなったり、トイレに行きたくなった場合は、挙手で知らせてください。その際、不正行為防止のため、監督者に学生証を預け、一時退室することができます。ただし、この間は受験者のロスタイムとなり、試験時間の延長は認められません。
5. 受験中に辞書、電子辞書などの使用や、不正な行為が発覚した場合は、その受験者のスコアは無効となります。
6. 英語による音声ガイダンスで問題冊子(テストブック)へのメモ書き・マーク等の禁止が指示されていますが、今回からメモをとることができるようになりました。  
テスト開始後の音声ガイダンスでは問題冊子(テストブック)や解答用紙(アンサーシート)にメモをとることを認めていませんが、実施方法の変更によりメモができるようになりました。
7. 試験終了後、問題冊子(テストブック)および解答用紙(アンサーシート)は回収します。試験会場外には決して持ち出さないでください。持ち込数と回収数が一致するまで受験者は退室できません。
8. 解答用紙(アンサーシート)はできる限りすべて解答してください。3つのセクションのうち、1つでも、1問も解答していないセクションがある場合は、合計得点が出ませんので十分に注意してください。  
どのセクションにおいても、できる限りすべて解答するようにしてください。
9. 成績評価については、通常の教養教育科目/専門科目の場合と同様に、「正当な理由(診断書・証明書が発行されるような病気・入院等)」による欠席・遅刻については、その旨申し出があった場合に限り、担当教員との相談の上、「不可」にしない方法を取ることができます。「正当な理由」のない場合は、例外なく統一的に「不可」となり、次年度の英語実習1LRを再履修することとなりますので、十分に注意してください。
10. 不正行為や受験の妨げになる行為が見受けられた場合、試験監督から注意文書が提示されることがありますので、注意に従ってください。また、リスニング中に試験監督に質問等がある場合、静寂を保つため、文書に問い合わせ内容を記入していただく場合があります。

## ＜試験棟の場所および入り口＞

- ・経済学部講義棟2号館の試験室→経済学部講義棟2号館入り口(メインストリート側) …B
- ・経営学部講義棟109及び208試験室→経営学部講義棟2号館入り口(メインストリート側) …A
- ・理工学部講義棟Aの試験室→理工学部講義棟A入り口(メインストリート・建築学棟側) …C



### 【解答用紙（アンサーシート）への記入に関する諸注意】

\*試験開始後、試験監督者の指示・説明に従って記入をしますが、試験当日に備えて予め添付の「SAMPLE」（記入見本）をよく読んでおき、当日の記入に際し慌てることのないようにしておいてください。

- ① NAME :  
受験者の氏名を【姓一名－ミドルネーム（あれば）】の順に記入の上、下のアルファベットをマークする。なお、姓と名、名とミドルネームの間は1マス空けること。
- ② STUDENT NUMBER :  
受験者の受験番号【学籍番号を左づめで7桁】を記入の上、下の番号をマークする。  
右端の3マスは空欄にすること。
- ③ DATE OF BIRTH :  
受験者の生年月日（生年は西暦下2桁）を記入の上、下の番号をマークする。
- ④ NATIVE COUNTRY CODE :  
300（Japanを表すコード）または999（Japan以外）と記入の上、下の番号をマークする。
- ⑤ NATIVE LANGUAGE CODE :  
331（Japaneseを表すコード）または999（Japanese以外）と記入の上、下の番号をマークする。
- ⑥ SEX :  
受験者の性別について、【MALE・FEMALE】（男性・女性）のいずれかをマークする。
- ⑦ Level 2(PRE-TOEFL) or Level 1(TOEFL-ITP) :  
Level 1(TOEFL-ITP)にマークする。
- ⑧ PLACE OF TESTING :  
何も記入しない。
- ⑨ BACKGROUND QUESTIONNAIRE RESPONSES :  
何も記入しない。
- ⑩ SIGNATURE AND DATE :  
“I hereby affirm that I am the person whose name is given on this answer sheet”の文章を下の罫線部分にそのまま写した後、DATEの箇所に試験日の日付を【月(02)－日(06)－年(2017)】の順で記入、SIGNEDの箇所に英語で受験者のサインを記入する。

• TEST BOOK NUMBER :  
問題冊子（テストブック）表紙右上の黒字のNo. を記入する。

• TEST FORM :  
問題冊子（テストブック）名前記入欄右下FORM No. を記入する。

問題冊子(テストブック)が配布されたら、テストブック表紙の枠内に受験者の氏名、受験番号を記入してください。

試験が終了し、解答用紙と問題冊子回収後にこの試験に関するアンケートを実施しますので、監督者の説明にしたがって回答してください。（アンケート結果は今後の試験実施の参考に使用します。）